

# Eastspring Asia Now

## Vol.5 インドネシアのジャワ島横断鉄道

### 2019年までに所要時間を半減して5時間台に

- ▶ かねてから首都ジャカルタと第二の都市スラバヤを結ぶ既存鉄道の高速度化プロジェクトが進んでいましたが、このたび正式にジョコ大統領は日本へ要請することを決定したようです。以前に中国が受注したジャカルタ～バンドン間約140kmの高速鉄道は工事が遅れており(事実上破綻に近い状態とも言われています)、国内では不満が高まっているようです。
- ▶ 今回のジャカルタ～スラバヤ間は既存路線で、800以上ある踏切を減らしたり、カーブを緩やかにして、スピードを出せるようにする高速化のプロジェクトとなります。距離にして約750km、東海道・山陽新幹線で言えば東京～新尾道(広島)間に相当します。今年着工が予定されているインドの新幹線ムンバイ～アーメダバード(グジャラート州)間が約500kmで、東京～新大阪間に相当することと比較しても、いかに巨大なプロジェクトか、お分かりいただけると思います。
- ▶ 今月、インドネシア株式市場は史上最高値を更新しました。近々米格付け会社S&Pによるインドネシア国債の格上げがあるのではないかと期待を背景に投資センチメントが大幅に改善しており、債券市場にも外国人投資家からの力強いインフローが継続しています。

#### ■ジャワ島の高速鉄道計画



### 政府はインフラ投資促進のため、手続きを簡素化

- ▶ 2017年のインフラ予算は約3.2兆円\*(前年比22%増)となっています。鉄道だけでなく、電力や港湾施設、道路の整備が、インドネシアの大きな課題となっています。
- ▶ ジョコ大統領は、従来複数省庁に分散していた投資認可の権限を投資調整庁(BKPM)に集約する「ワンストップサービス」を2015年より開始しています。手続きを簡素化したことで、インフラ整備計画は以前よりも迅速に進んでいます。

#### インドネシアでジブリ展

2017年8月から9月にかけて、ジャカルタで、スタジオジブリ作品を展示する「ザ・ワールド・オブ・ジブリ・ジャカルタ(大ジブリ展)」が開催されます。東南アジアでの開催は初めてで、展示スペースは約5千平方メートルと過去最大規模になるとのことです。さらに4月からは、インドネシア主要都市の45の映画館で22作品が上映される予定です。インドネシアのみならず、周辺国のジブリファンが数多く同国に足を運ぶ可能性があります。

出所:各種報道に基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。\*100ルピア=0.84円で換算。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

#### イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。